

リーフレット「生成AIについて」

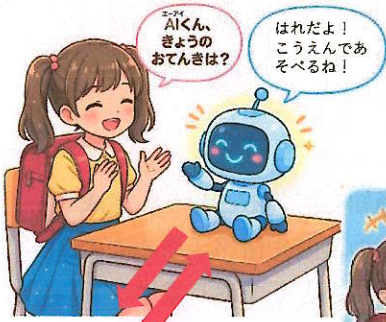
令和8年5月版

生成AIは、学習や調べものを助けてくれる便利なアイテムです。しかし、使い方を間違えると、誤った情報を入力してしまったり、自分や友だちの大切な情報を広めてしまったりする危険があります。安心して活用するために、正しい知識とルールを身に付けましょう。

生成AIってなあに？

生成AIは文章や画像、音声などを作ってくれる人工知能です。他の人と会話をしているかのように、自然なやりとりができます。

生成AIってこんなことができるよ！



おぼえる



こたえる



お話をしたり、意見をくれたりします



知りたいことをおしえてくれます



絵をかくときのアドバイスをくれます



どうやったら使えるの？



インターネットで調べもの（〇〇について教えて等）をすると、画面にAIの回答が表示されたことはありませんか？

生成AIを使うことについては、家族で話し合った上で判断すべきですが、勝手に生成された回答が目に入ることがあるということを知っておく必要があります。

生成AIは、色々なことができる便利なアイテムですが、使い方を間違えると、大変なことになる危険なアイテムでもあります。生成AIの仕組みや特ちょうについてきちんと勉強した上で活用しましょう！

有名な生成AI



会話をしながら、質問に答えたり、文章を分かりやすく直したり、新しいアイデアを考えてくれます。また、調べてまとめるのが得意で、図や画像も使って、分かりやすく説明してくれます。

危険① 答えがちがうときもある

生成AIは、とてもかしく見えますが、ときどき本当ではないことをまるで正しいことのように答えてしまうことがあります。これを「ハルシネーション」といいます。生成AIの答えが全部正しいわけではありませんので、そのまま信じず、自分でも調べて確かめることが大切です。



危険② 生成AIが大切な個人情報を学習してしまう



生成AIに入力した内容は、生成AIの学習のために使われることがあります。自分が入力した内容を生成AIの学習に使わないと決める設定を「オプトアウト」といい、オプトアウト設定をすることで、自分や友だちの情報を守ることができます。しかし、すべてを防ぐことはできないので、大切な個人情報は入力しないことが重要です。

生成AIに教えてはいけないこと！

- 自分、友だち、家族の名前や顔写真
- 性別
- 住所
- 学校名
- 学年やクラス
- 電話番号
- よく行く場所（習い事等）
- など



みなさんのふりをして、買い物をするなど、悪い人が悪用するかも。

生成AIに教えてしまうと・・・



世界中に広がって、インターネット上にデータとして残ってしまうかも。



友だちの情報も勝手に使われるかも。

「ファクトチェック」といいます

生成AIを上手に使うには！



生成AIは使い方次第で、みなさんをサポートし、可能性を広げられる素晴らしい道具です。しかし、生成AIの答えをそのまま信じるのではなく、自分で考え、本当かどうか確かめることが大切です。このことを「ファクトチェック」といいます。

生成AIから得た情報をもとに、自分で考え直したり、先生や友だちと相談したりして、生成AIの答えや情報を判断し、上手に使っていきましょう！

北海道教育庁学校教育局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

